

財団法人 日本サッカー協会
平成 21 年度 第 6 回理事会

協議事項

1. 2005 年宣言の具現化！リーグ文化の定着！の件

「2005 年宣言の具現化！」の施策の一環として、育成年代（高校生・中学生・小学生）における年間通した基軸となるリーグ戦の実施に向けて、「ロードマップ（2008 年 6 月理事会で承認）・リーグ戦創出に於ける 5 原則」を基に、2007 年 12 月より関連各種大会部会、関連委員会（競技会委員会、技術委員会）、関連部署（事業部・PHQ・審判部・技術部）、各種連盟（Jリーグ・日本クラブユース連盟）と協議を重ね以下の通り提案したい。

[目 的]

1. 日常の切磋琢磨からプレー面のみならず人間性においても世界に通用する選手を育成する。
2. ユース（育成）年代・低年齢でのゲーム機会を改善し、全ての選手が試合に出場する機会を持つ環境をつくる。（可能性のある選手の発掘。）
3. リスクを封印するのではなく、リスクにチャレンジし、選手が自らの力でたくましく育っていく環境を作る。
4. 育成の基盤を充実させることで世界の TOP 10 を目指していく。

[予算の考え方]

現状、全国大会に約 80%をかけていたが、全国大会を簡素化し地域・都道府県リーグの比率を増やしていく方向で今後調整。

[ここまでの説明過程]

リーグ文化の定着・年間通したリーグ戦の重要性及び実施に向けて、ロードマップに基づき別紙資料のとおり説明実施。

(高校生年代)

1. 年間通したリーグ戦の実施。（前後期の日程を確保）
 - 9 地域協会・・・プリンスリーグ
 - 47 都道府県協会・・・47FA リーグ

※リーグ戦創出・基本原則（年間通して行える環境を整える。）

- 8～9 ヶ月／20～22 試合程度配置。
（雪国地域 6～7 ヶ月／14～16 試合程度配置）

2. 今後の課題について

- リーグ日程確保のため全国大会開催時期(2011年度)、試合方法、必要性、あり方含めて今後検討。

(中学生年代)

1. 年間通したリーグ戦の実施。(前後期の日程を確保)

- 9 地域協会・・・2009 年度 6 地域リーグ開催。
2012 年度全 9 地域リーグ実施に向けて整備。
- 47 都道府県協会・・・47FA リーグ及び市区町村、地区リーグ

※リーグ戦創出・基本原則(年間通して行える環境を整える。)

- 8～9 ヶ月／20～22 試合程度配置。
(雪国地域 6～7 ヶ月／14～16 試合程度配置)

2. 今後の課題について

- リーグ日程確保のため全国大会開催時期、試合方法(2010 年度)、必要性、あり方含めて今後検討。

(小学生年代)

1. 年間通したリーグ戦(8人制等の少人数制)の実施。(前後期の日程を確保)

- 47 都道府県協会・・・生活圏(市区町村及び地区)をベースに実施。
47FA リーグの開催も可。

本年度申請状況 : 31 都道府県
(9月30日) 参加チーム数 5,600 チーム
総試合数 34,000 試合

※リーグ戦創出・基本原則(年間通して行える環境を整える。)

- 8～9 ヶ月／20～22 試合程度配置。
(雪国地域 6～7 ヶ月／14～16 試合程度配置)
(子供たちの8月以降の成長を鑑み、10月～11月ぐらいのゲーム環境を整備)

2. 今後の課題について

- リーグ日程確保のため全国大会開催時期(2012 年度)、試合方法、必要性、あり方含めて今後検討。

2. プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則 改正の件

(協議) 資料No.1①～⑥

・プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則 変更点の概要

- ・プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則 改正案
- ・日本サッカー協会選手契約書(統一契約書A/B/C) 改正案
- ・期限付移籍契約書 改正案

3. 2008（平成 20）年度公認 S 級コーチ養成講習会判定結果の件

全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格したため下記 2 名を公認 S 級コーチと認定したい。

氏 名 : 勝矢 寿延 (かつや としのぶ)

所属チーム : セレッソ大阪

生年月日 : 1961 年 9 月 2 日

資 格 : 2001 年 公認 A 級コーチ

指 導 歴 : 1999 年～ セレッソ大阪サッカースクール

2000 年～ セレッソ大阪ユースコーチ

2001 年～ セレッソ大阪 U-12/13 監督

2005 年～ セレッソ大阪コーチ

2006 年～ セレッソ大阪コーチ

2007 年 7 月～ セレッソ大阪スカウト統括責任者

氏 名 : 中三川 哲治 (なかみかわ てつじ)

所属チーム : FC ALEGRE CAMINHO

生年月日 : 1971 年 6 月 24 日

資 格 : 2006 年 公認 A 級コーチ

指 導 歴 : 1999 年～2001 年 佐賀学園高校サッカー部コーチ

2003 年～2005 年 佐賀県立神埼高校 男子サッカー部監督ならびに同校女子
サッカー部コーチ

2001 年～現在 FC ALEGRE CAMINHO 監督

以上で、2008（平成 20）年度公認 S 級コーチ養成講習会の受講者（24 名）すべてが公認 S 級コーチに認定となります。

※参考：現 S 級コーチライセンス保持者数： 305 名（上記 2 名含む）

4. トレセン/U-16 地区リーグ支援制度の件

内容確認をしていた石川県より、回答が提出され、条件にあったため、支援金 20 万円を支払いたい。

| 地域 | FA | 判定 | 開催期間 | 改善点など |
|--|----|----|---------|--|
| 北信越 | 石川 | ○ | 4～3月の6節 | <p>【承認保留理由】 土・日の2連戦ではないが、1日3ゲームあるため、選手1人の出場時間が過多になっていないか、どのようなルールで行っているのか、確認中であった。</p> <p>【確認内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1試合の時間を天候、選手のコンディションを配慮して20分ハーフ又は25分ハーフに設定。 各チームの登録選手の数を20名程度とし、1選手が3試合フルに出場することは避ける。 リーグ戦開催にあたり、各所属チーム・保護者に対してコンディション調整を依頼。 指導者への指導。入念な準備(トレーニング・水分・サプリメント等) <p>☆上記確認内容により今回承認に至った。</p> |
| 5. プレジデント・ミッション(PHQ) 関連事項の件 | | | | |
| <p>(協議) 資料No.2</p> <p>I. M8. リーグ戦の推進と競技会の整備・充実 (協議事項)</p> <p>【2009年度支援制度 (U-10/U-11/U-12 リーグ戦)】 対象協会選定について</p> | | | | |